



### 主力商品 社員の技術力

- 本社所在地：岩手県一関市
- 事業概要：  
フジテック岩手：農機具・資材・土木・布設管・設備・解体  
エコカーパーク：自動車販売・整備・保険・レンタカー
- 常時使用する従業員：90名  
(グループ全体・2025年5月時点)
- 現在の売上高：23.6億円  
(グループ全体・2024年12月期)
- 法人番号：5400501000560
- Web：フジテック岩手：<https://fti.co.jp>  
エコカーパーク：<https://ecocarpark.jp>

### 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
千葉 昌嗣

### 質の高い様々な技術を武器に地域コングロマリット化の展開

売上100億企業達成へ向けて昨年(株)フジテック岩手から組織形態の強化を目的に(株)エコカーパークを分割。人口減少による空き家問題、高齢者ドライバーによる事故、農業の担い手不足、工作放棄地の増加など地域が抱える課題に対して、質の高い技術力を武器に幅広い事業展開に取り組んでおります。SNSを活用した技術者の確保と育成で、一関市内企業で高水準の給与形態（平均年収500万）を実現すると共に300人グループ企業へ拡大を目指す。

### 売上高100億円実現の目標と課題

#### 実現目標

2015年現社長就任時売上5.5億から、8年後の2023年には5倍の26.6億に成長。社長が60歳になる15年後の2040年には、現在の約4倍の売上100億達成に向けて売上年率10%程度と平均給与引上率5%の平均給与500万を目指す。

#### 課題

人材の確保と育成、定着が重要な課題となる。様々な採用媒体を活用して年間80名程の応募者が来ているが、その内採用者は10名弱程度採用している。しかしながら、入社後6ヶ月以内の早期退職者が約5名程、既存社員の退職者数が年間5名程いるため採用強化を図る事が重要な課題である。ICTやDXを有効活用して、女性や高齢者、外国人でも活躍可能な業務の細分化と効率化を進める。

### 売上高100億円実現に向けた具体的措置

#### 目指す成長手段

- アグリ事業：販売拠点を増設と農作物の生産販売。
- 土木・水道設備：M&Aで近隣地域への公共事業エリア拡大。
- 解体：M&Aで中間処分場の保有と自社施工の強化。
- 自動車：M&Aで近隣地域へドミナント戦略で事業展開を進め、市場シェアを率を20%保有獲得する。
- FC事業：既存のコイン事業と共に飲食店や様々な業態のFC展開を図る。

#### 実施体制

- アグリ事業：交通量の多い場所へ中古センター開設  
工作放棄地で、米、飼料米の製造販売。
- 土木・水道設備：ICT導入とDX化加速、SNSで採用強化。
- 解体：2027年までM&Aで内製化強化。中間処理場の許可を取得。
- 自動車：2028年1拠点増設予定。2035年までに更に1拠点増設。
- FC事業：高齢者向けFCや、飲食業など新たな新規参入を進める。  
2030年までに2名社長を増員。2040年までに更に5名の社長を増員し、事業承継を進める。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

### 2040年後の100億企業の体制図

(株)エコカーパーク 一関市内で自動車販売3拠点（専業内で年間販売台数県内2位）、車検のコバック2拠点（車検生産台数県内1位）、保険2拠点（任意保険新規獲得数県内1位）を展開しているが、一関・奥州市を中心にシェア率上げ売上拡大を図る。高齢者は安全性の高い車の販売や、車検時にドライバーの適正診断などを行い社会貢献を行う。

(株)フジテック岩手 一関市中心に農機具機械資材販売、建設機械の販売整備、建設業（管・土木・解体）を営んでいる、今後は技術者の雇用と体制の組織化を進め事業拡大を進める

NPO農業法人 就労継続支援A型事業の展開を行うと共に、技能実習生や高齢者の雇用を積極的採用を進め、耕作放棄地での米、飼料米などを製造展開する。夏場には草刈など、冬場は除雪作業の委託業や、他の部門の支援などを行い、年中働ける環境の整備を進め、地域の環境維持に貢献する業務を進める。

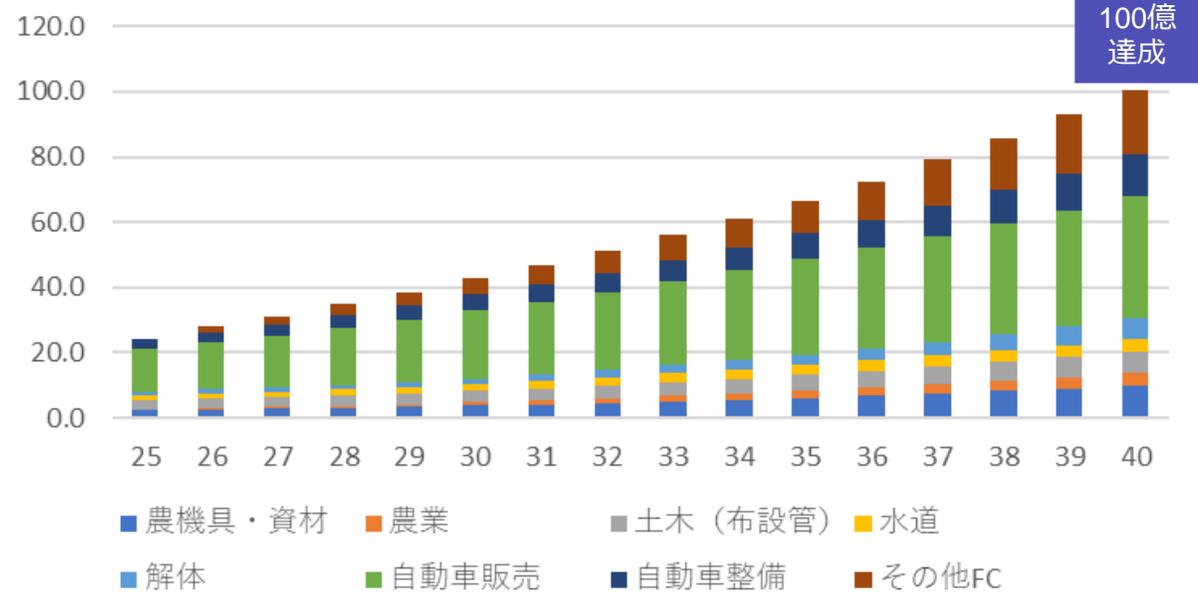
〇〇工業 現在、他のエリアで自動車事業企業の業務提携を進めている、今後新拠点地での車検のコバック、自動車販売業を進める。

(同) 一関市内や近郊エリア内で、飲食店、ヘルス事業など、高齢化向けサービスと地域に求められ必要とされるFC事業展開を進める。

〇〇建設 現在他の地域で事業提携を進捗中である。解体自社施工と中間処理業、土木工事の強化を図ると共に、新たな地盤への参入を進める。

それぞれの企業毎の株や土地をホールディングス会社へ集中させ、企業毎に管理組織を構築し、各社長に経営を移譲し、2040年までにグループ全体で売上100億企業を確立する。

グループ全体売上計画



2040年  
100億  
達成

年20××	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
農機具・資材	2.6	2.7	2.9	3.2	3.5	3.8	4.2	4.6	5.1	5.6	6.1	6.8	7.4	8.2	9.0	9.9
農業		0.3	0.4	0.5	0.7	0.9	1.1	1.4	1.7	2.0	2.3	2.6	2.9	3.2	3.5	3.8
土木（布設管）	2.7	2.8	3.0	3.2	3.3	3.5	3.8	4.0	4.2	4.5	4.7	5.0	5.3	5.7	6.0	6.3
水道	1.7	1.8	1.9	2.0	2.1	2.2	2.3	2.5	2.6	2.8	3.0	3.1	3.3	3.5	3.7	4.0
解体	1.0	1.1	1.2	1.3	1.5	1.6	1.9	2.1	2.4	2.8	3.2	3.7	4.3	4.9	5.7	6.5
自動車販売	13.0	14.3	15.7	17.3	19.0	20.9	22.4	24.0	25.6	27.4	29.4	30.8	32.4	34.0	35.7	37.5
自動車整備	3.0	3.3	3.6	4.0	4.4	4.8	5.3	5.8	6.4	7.1	7.8	8.6	9.4	10.4	11.4	12.5
その他FC		1.5	2.5	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	9.0	10.0	12.0	14.0	16.0	18.0	20.0
合計売上（億）	24.0	27.9	31.2	34.9	38.5	42.9	47.0	51.4	56.2	61.2	66.5	72.6	79.1	85.8	93.0	100.5

